

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院薬剤部では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：病棟薬剤師の薬学的介入によるプレアボイド事例の解析

1. 研究の概要

医療現場では安心安全で質の高い医療が求められる一方で、現在では医療の高度化や複雑化が進んでいます。こうした中、各々の専門性を活かし様々な医療スタッフが複雑化した業務を担うチーム医療への期待は大きく、薬剤師も主体的に薬物療法に介入することが求められています。当院においては、病棟薬剤師の薬学的介入が医療安全の面で有用であったことをこれまでに報告していますが、介入後の経過を十分に考慮した評価を行うにはさらなる調査が必要です。

本研究では、病棟薬剤師の介入によりプレアボイド（薬による有害事象の防止・回避）に至った事例について経過を追って調査し、適切な薬学的介入について検討します。

● 本学の実施体制

【研究責任者】

宮崎大学医学部附属病院薬剤部 池田 龍二

2. 目的

本研究は、宮崎大学医学部附属病院の病棟薬剤師の薬学的介入によりプレアボイドに寄与した事例を調査し、薬学的介入の有用性と適切なフォローアップについて検討することが目的です。なお、この研究は、医療薬学の分野に関連する新しい知識を得ることを目的とする研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2025年5月31日まで

4. 対象者

2024年8月1日から2024年12月31日までに本院に入院された方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、患者基本情報（年齢、性別、身長、体重）、入院日数、薬剤処方歴、病棟薬剤師が医療従事者に対して行った疑義照会・処方提案・相談応需記録の内容、服薬状況、臨床検査値、有害事象等を利用させていただき、これらの情報をもとにプレアボイドに寄与した事例を解析し、薬学的介入の有用性を検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院薬剤部
薬剤師 前野 萌
電話：0985-85-1510
FAX：0985-84-3361